

# 守山企業景況調査報告書

(第53回)

令和4年10月～令和4年12月期 実績

令和5年1月～令和5年3月期 見通し

# 守山企業景況調査について

(令和4年10月～令和4年12月期)

## 1. 調査方法

守山商工会議所会員企業 68 社に対し調査票を配布し、回答を依頼した。記入済み調査票は商工会議所へ持参、郵送、Fax 等により回収した。

## 2. 調査企業

| 産業別   | 調査対象企業数 | 有効回答企業数 | 回収率   |
|-------|---------|---------|-------|
| 小売業   | 19      | 12      | 63.2% |
| 製造業   | 13      | 10      | 76.9% |
| 建設業   | 12      | 9       | 75.0% |
| サービス業 | 19      | 13      | 68.4% |
| 卸売業   | 5       | 3       | 60.0% |
| 合計    | 68      | 47      | 69.1% |

## 3. 調査期間

調査期間は、実績を令和4年10月～令和4年12月、見通しを令和5年1月～令和5年3月とし、調査時点は令和5年1月31日とした。

## 4. 調査データについて

調査の結果を示す指標としてDI指数を採用した。DI指数とはDIffusion Index（景気動向指数）の略で、各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値である。

「業況」、「売上」、「採算（経常利益）」、「従業員」のDI指数は前年同期との比較である。

「資金繰り」、「資金の借入れ難易度」のDI指数は3カ月前との比較である。

「取引の問い合わせ」、「採算（経常利益）の水準」のDI指数は過去との比較ではなく、調査時点での水準を聞いたものである。

## 調査の概要

令和4年10月～令和4年12月期の守山企業景況調査の結果は、以下の通りである。調査結果はDI指数（景気動向指数）を用いて示している。

DIは、「増加」「好転」等の企業割合から「減少」「悪化」等の企業割合を差引いた

数値である。そのため、DIが±0の状態であれば、「増加」「好転」等の企業割合と「減少」「悪化」等の企業割合が同じであることを示し、プラスの数値であれば「増加」「好転」等の企業割合が「減少」「悪化」等の企業割合よりも多いことを示す。逆にDIがマイナスの数値であれば、「増加」「好転」等の企業割合が「減少」「悪化」等の企業割合よりも少ないことになる。

また、グラフは右肩上がりになれば良い方向に向っていると判断でき、右肩下がりになれば良くない方向に進んでいると考えられる。

令和4年10月～12月期の調査結果では、業況、売上高、資金繰りの3指標の数値が上昇し、採算は低下した。

### <業況>

業況DIは▲2.2で前回調査の▲8.2から6.0ポイント上昇した。業種別では、小売業▲18.2（前回調査比+31.8）、製造業0.0（前回調査比±0.0）、建設業0.0（前回調査比▲20.0）、サービス業0.0（前回調査比+7.7）、卸売業33.3（前回調査比±0.0）と小売業、サービス業は上昇し、建設業は上昇、製造業と卸売業は横ばいであった。1月～3月期見通しは全体で▲2.3である。

### <売上高>

売上高DIは12.8で前回調査の4.1から8.7ポイント上昇した。業種別では、小売業0.0（前回調査比+33.3）、製造業10.0（前回調査比▲8.2）、建設業▲22.2（前回調査比▲52.2）、サービス業38.5（前回調査比+38.5）、卸売業66.7（前回調査比+33.4）であり、製造業、建設業以外の業種で上昇した。

1月～3月期見通しは全体で6.5である。

### <採算（経常利益）>

採算（経常利益）DIは▲12.8で前回調査の▲12.8から2.6ポイント低下した。業種別では、小売業▲25.0（前回調査比+16.7）、製造業10.0（前回調査比+10.0）、建設業▲33.3（前回調査比▲23.3）、サービス業▲23.1（前回調査比▲15.4）、卸売業66.7（前回調査比±0.0）で小売業、製造業が上昇、建設業、サービス業が低下となった。

1月～3月期見通しは全体で▲22.2である。

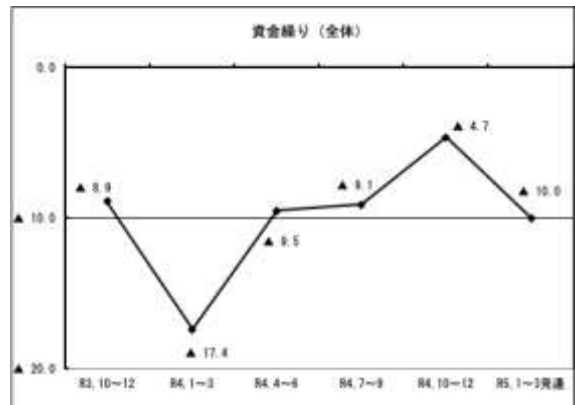
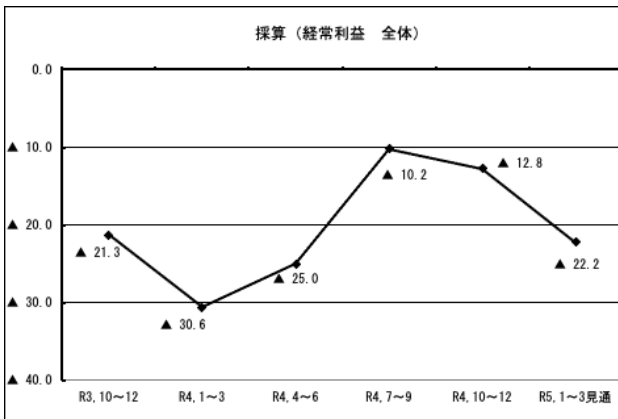
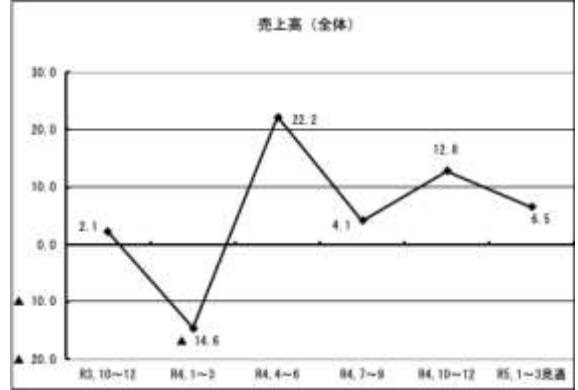
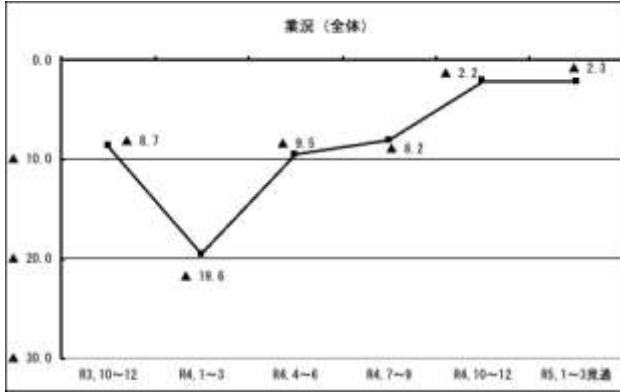
### <資金繰り>

資金繰りDIは▲4.7で前回調査の▲9.1から4.4ポイント低下した。業種別では小売業▲9.1（前回調査比+18.2）、製造業▲11.1（前回調査比▲21.1）、建設業▲11.1（前回調査比±0.0）、サービス業0.0（前回調査比+18.2）、卸売業33.3（前回調査比±0.0）で小売業とサービス業が上昇した。

1月～3月期見通しは全体で▲10.0である。

<コロナウイルスの影響などの意見>

- ・全国割りなどでお客様は割引ありですが、その手続きが大変で大変手間がかかるので人件費が増加します。



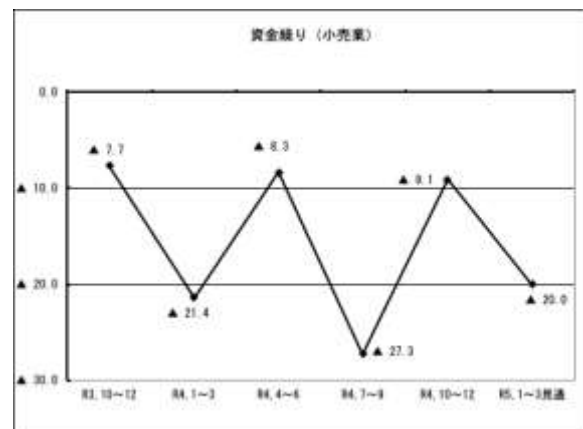
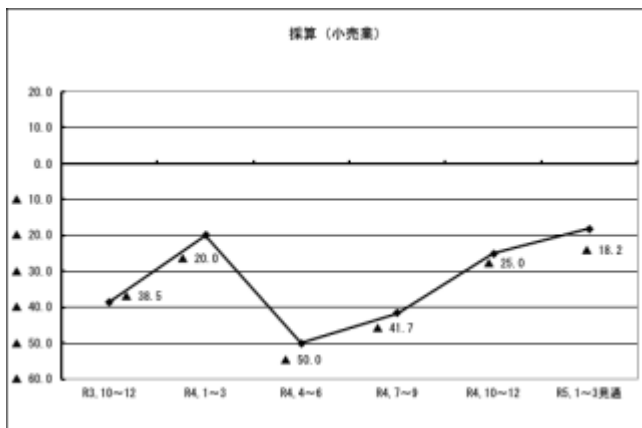
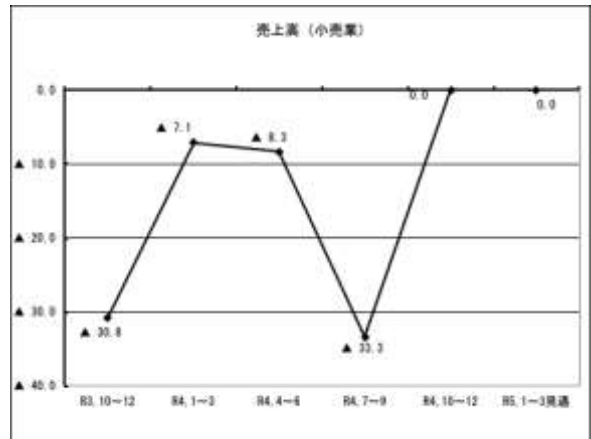
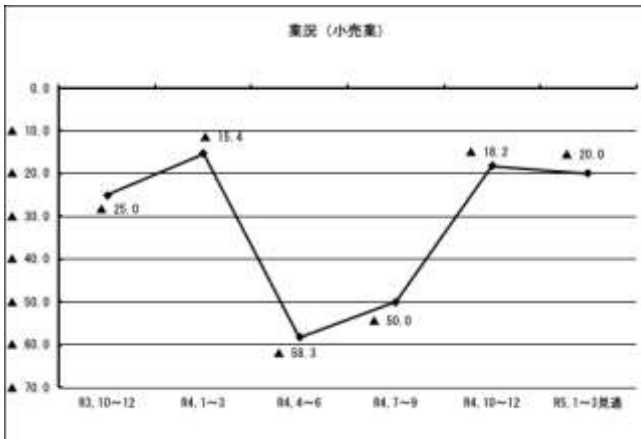
## 小売業

小売業の業況DIは▲18.2で前回調査に比べて31.8ポイント上昇した。前回、前々回調査で▲50台であった業況指標が▲18.2まで回復した。1年前の令和3年10月～12月期が▲25.0であったので1年間にその水準から少し上昇したと言う結果になった。令和5年1月～3月期見通しも▲20.0なので同じような業況が続くと予想されている。

売上高DIは0.0で前回調査に比べて33.3ポイントの上昇であった。前回調査で33.3ポイント下げたものの今回調査では持ち直しており、売上高は回復の傾向が見られるのではないかとと思われる。令和5年1月～3月期見通しも0.0であるのがそれを物語っている。

採算DIは▲25.0で前回調査より16.7ポイント上昇した。二四半期連続して上昇している。1年前の令和3年10月～12月期が▲38.5であったので、採算も1年間で元に戻った結果になっている。令和5年1月～3月期は▲18.2でさらに改善が見込まれている。

資金繰りDIは▲9.1で前回調査より18.2ポイント上昇した。前回調査では▲27.3と下げたものの今回調査では戻しておりそのようなパターンになっているようである。令和5年1月～3月期見通しは▲20.0と下げており、上下するパターンが続くようである。



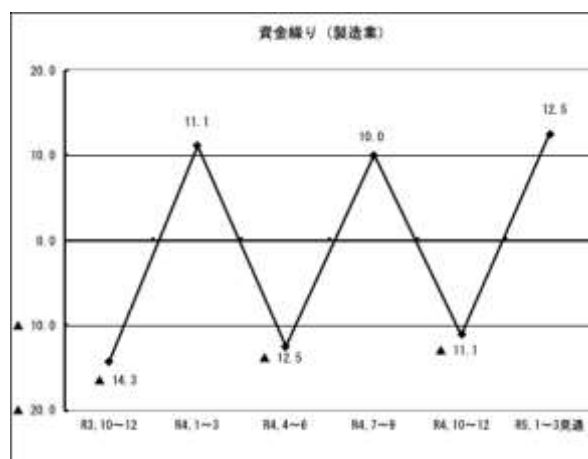
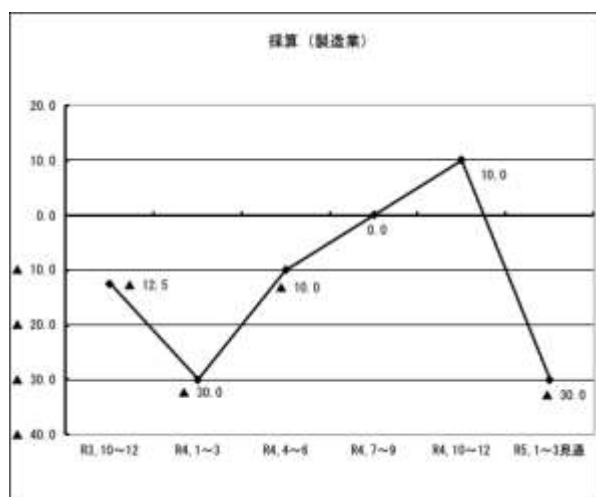
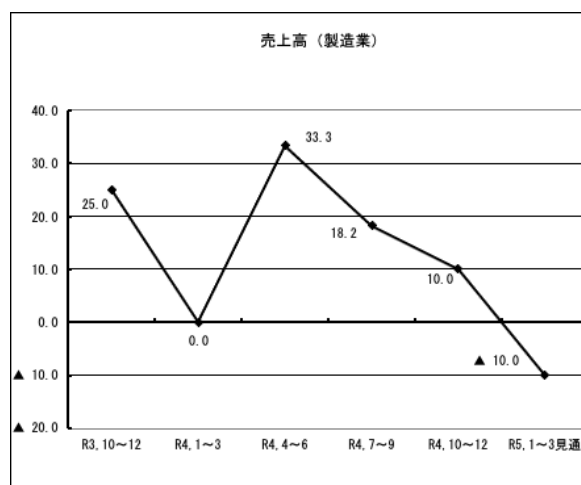
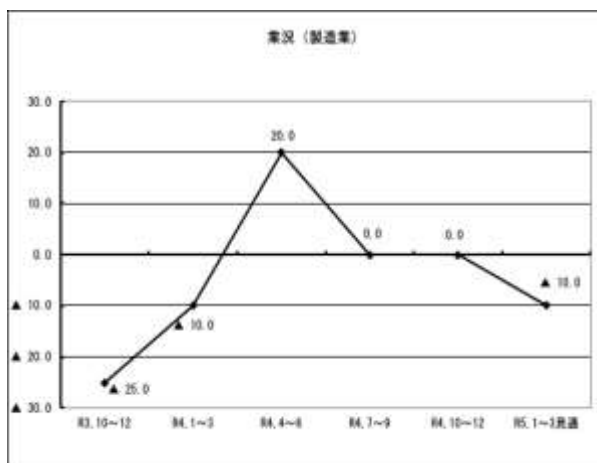
## 製造業

製造業の業況DIは0.0と前回調査と同じ数値であった。令和4年4月～6月期の20.0をピークに下げ傾向になっており、その傾向が続きそうである。令和5年1月～3月期見通しでは▲10.0と下げ傾向に歯止めがかからないと予想されている。

売上高DIは10.0で前回調査と較べて8.2ポイント低下した。業況と同じく令和4年4月～6月期をピークとする山形のグラフができており、現在は下げ傾向の中にある。令和5年1月～3月期見通しも▲10.0でさらに下る見通しである。

採算DIは10.0で前回調査に比べて10ポイント上昇した。採算は3四半期連続で上昇しており、令和4年1月～3月期を底に順調に数値が上っている。一方で令和5年1月～3月期見通しは▲30.0と大きく下っており警戒が必要である。

資金繰りDIは▲11.1で前回調査に比べて21.1ポイント低下した。前々回調査の▲12.5と同様の水準であり、資金繰りの動きは調査ごとに上昇と低下を繰り返しているようである。令和5年1月～3月期見通しは12.5で上昇の順に当るようである。



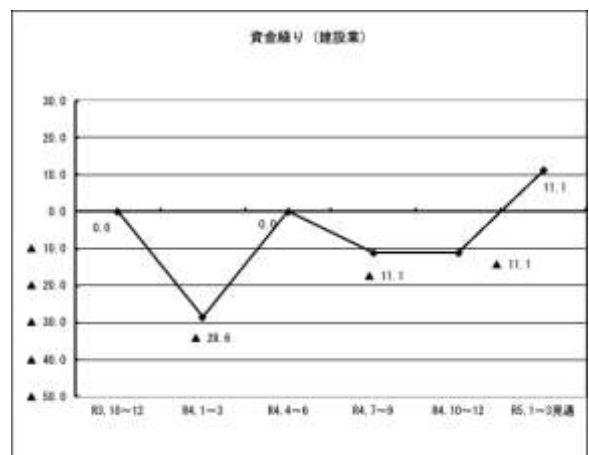
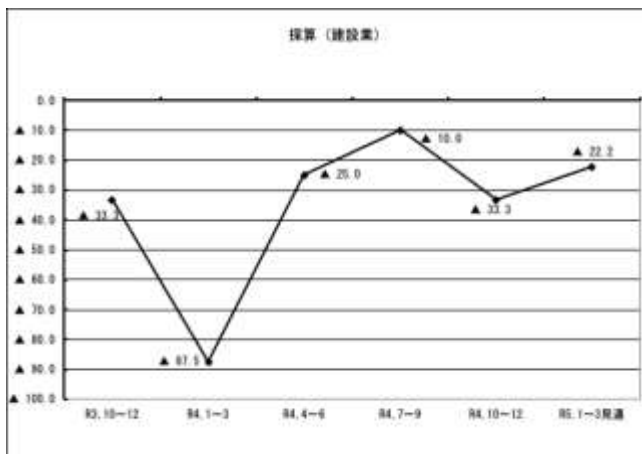
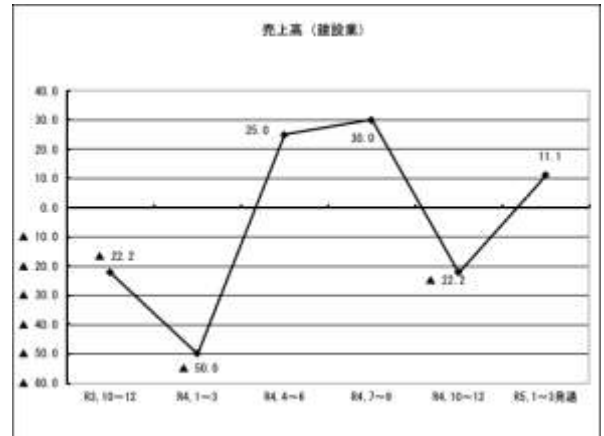
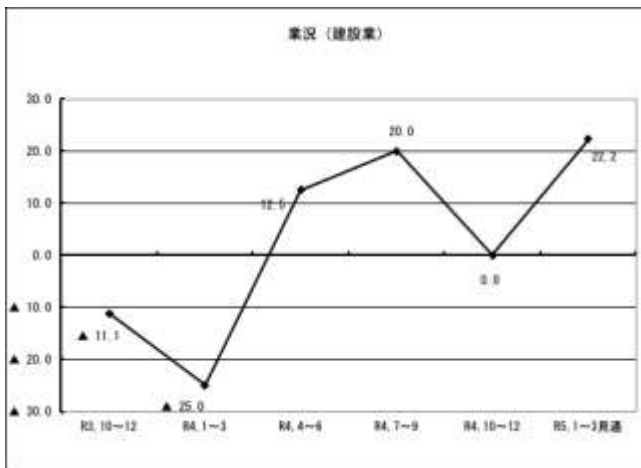
## 建設業

建設業の業況DIは0.0であり前回調査から20.0ポイント低下した。前回調査まで2四半期連続で上昇していた業況の数値が今回調査では低下した。それでも0.0であり、業種全体としては悪いとは言い切れない。令和5年1月～3月期見通しは22.2と今回下った分の回復を予想しており業況は良い傾向だと考えられる。

売上高DIは▲22.2で前回調査より52.2ポイント低下した。業況と同じく2四半期連続の上昇の後のマイナスである。これは1年前の令和3年10月～12月期の▲22.2と同じ数値であり、1年で元に戻ったという結果になった。ただし、令和5年1月～3月期見通しは11.1と再び上昇しているのて売上高は早く回復する見通しになっている。

採算DIは▲33.3で前回調査より23.3ポイント低下した。採算も2四半期連続で上昇した後の低下であり、1年前の令和3年10月～12月期と同じ数値になっている。令和4年1月～3月期の▲87.5に比べるとかなり回復はしているものの、まだまだ数値をしては低いままでこれからの回復が望まれる。令和5年1月～3月期見通しは▲22.2で少しは回復が見込まれている。

資金繰りDIは▲11.1で前回調査と同じであった。前回調査までは上昇と低下を繰り返しており今回は上昇の順であったが横ばいと言う結果になった。過去1年間0.0を超える数値になることがなかったが、令和5年1月～3月期見通しは11.1とプラスの数値になっており資金繰りが改善しそうである。



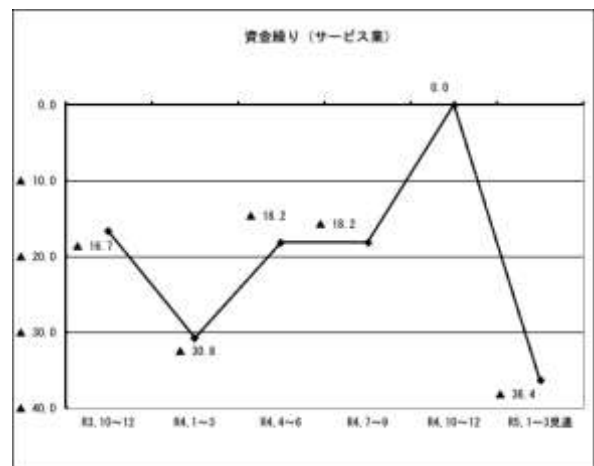
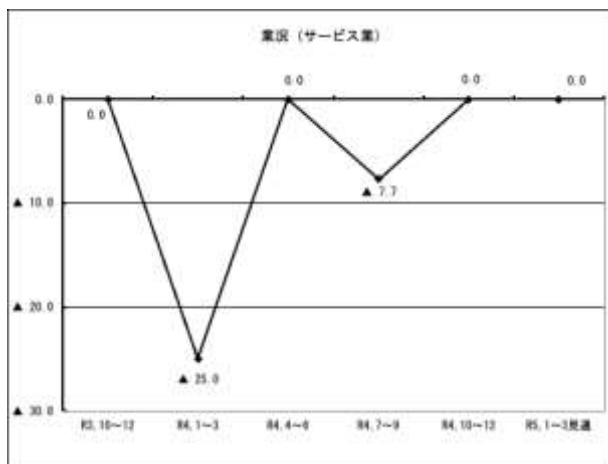
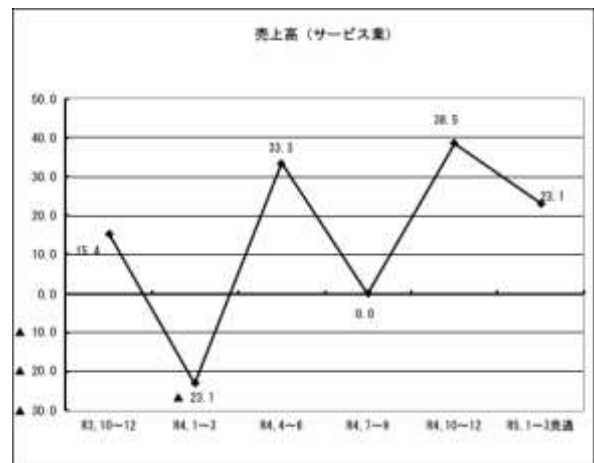
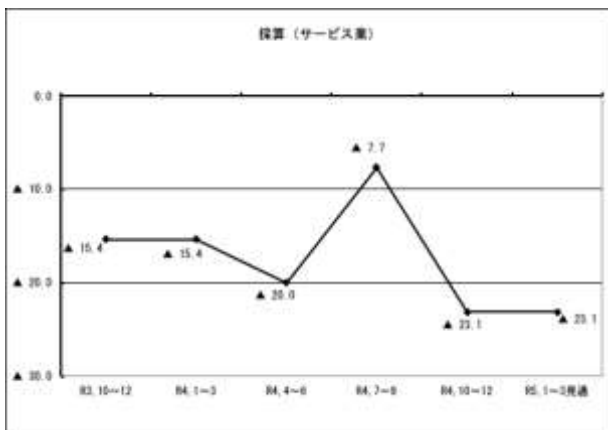
## サービス業

サービス業の業況DIは0.0で前回調査に比べて7.7ポイント上昇した。過去1年を見ると0.0とマイナス数値の繰り返しパターンで推移しており、今回は0.0の順でそのような結果になった。0.0を超えることが難しいようで令和5年1月～3月期見通しも0.0となっており、業種としては悪いとは言えないまでも活況とも言えない状態のようである。

売上高DIは38.5で前回調査より38.5ポイント上昇した。前回調査で低下した分を取戻すような結果になった。1年前の令和3年10月～12月期が15.4でこれに比べても23.1ポイント上昇しているの1年間では上昇の流れであったことになる。令和5年1月～3月期見通しは少し下げて23.1であるが、プラスの数値なので悪くなったとは評価できない。

採算DIは▲23.1で前回調査に比べて15.4ポイント低下した。前回調査で上昇した以上に低下しており採算は悪化したと考えられる。1年前の令和3年1月～3月期との比較でも7.7ポイントの低下であり、傾向は低下と考えられる。令和5年1月～3月期見通しも▲23.1なので採算は良くなってこない見込みである。

資金繰りDIは0.0で前回調査より18.2ポイント上昇した。資金繰りの数値は▲20を中心として上下する傾向が続いてきたが、今回は0.0と回復している。しかし、令和5年1月～3月期見通しは▲33.3と大きく低下しており、資金繰りは良くなってこない見通しになっている。





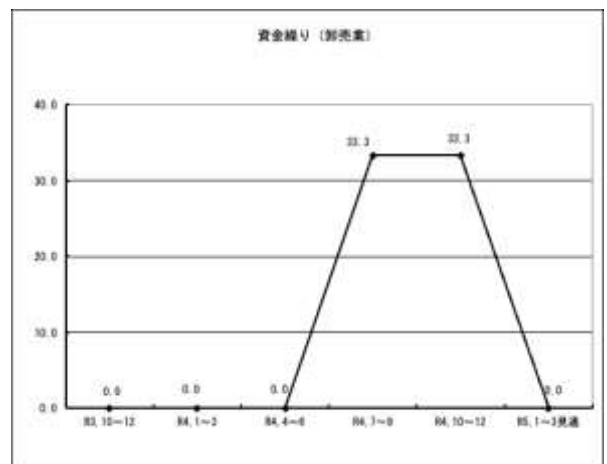
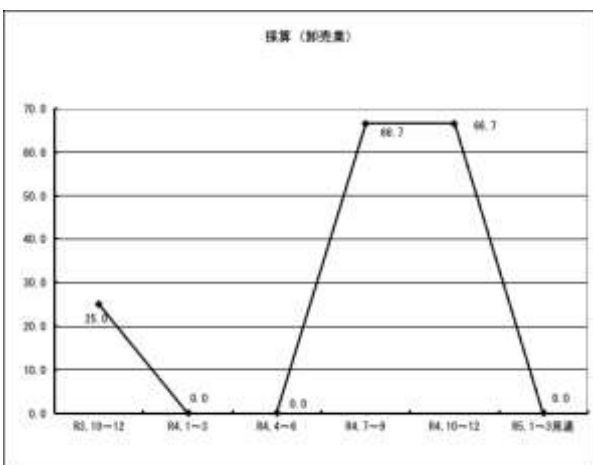
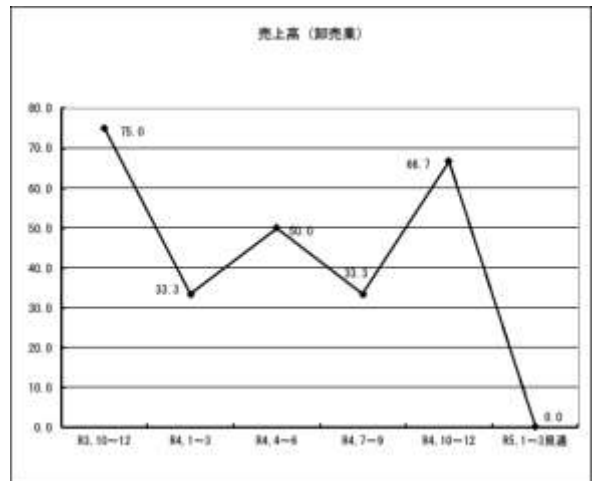
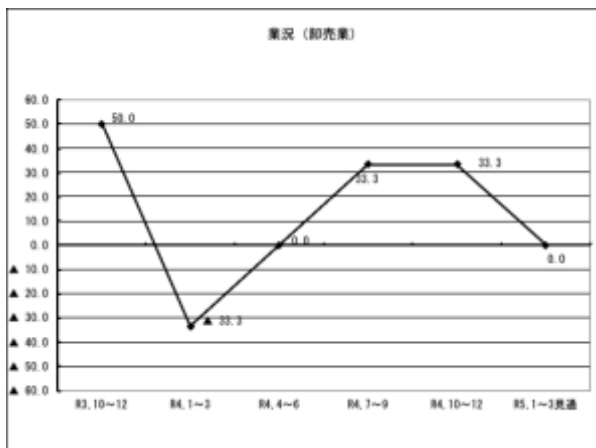
## 卸売業

卸売業の業況DIは33.3で前回調査と同じであった。1年前の令和3年10月～12月期は50.0でこれに比べると数値は低いですが、プラス33.3は業種としてよいと考えられる数値になっているのではないかとと思われる。令和5年1月～3月期見通しは0.0と下げているのでその点は注意する必要がある。

売上高DIは66.7で前回調査より33.4ポイント上昇した。売上高のグラフは過去1年間でも33.3を最低、75.0を最高とする動きを見せており引き続き卸売業の売上高は好調のようである。ただし、令和5年1月～3月期見通しは0.0と最近にない低い値になっているので業況と同じく注意する必要がある。

採算DIは66.7で前回調査と同じであった。2四半期連続で66.7と高い数値になっており、卸売業の採算は良好であることがわかる。しかし、業況や売上高と同様に採算も令和5年1月～3月期見通しは0.0と大きく下げられており令和5年の第一四半期は卸売業にとっては厳しい予想である。

DI資金繰りDIは33.3で前回調査と同じであった。資金繰りも卸売業は好調のようである。一方、他の3指標と同じく令和5年1月～3月期見通しは0.0で資金繰りにも悪化の予想があり、やはり注意する必要があるとそうである。



## DI 指数一覧表

|       | 昨年の同期との比較      |               |                |               |                |               |
|-------|----------------|---------------|----------------|---------------|----------------|---------------|
|       | 業況             |               | 売上高            |               | 採算（経常利益）       |               |
|       | 10～12 月期<br>動向 | 1～3 月期見<br>通し | 10～12 月期<br>動向 | 1～3 月期見<br>通し | 10～12 月期<br>動向 | 1～3 月期見<br>通し |
| 全 体   | ▲ 2.2          | ▲ 2.3         | 12.8           | 6.5           | ▲ 12.8         | ▲ 22.2        |
| 小売業   | ▲ 18.2         | ▲ 20.0        | 0.0            | 0.0           | ▲ 25.0         | ▲ 18.2        |
| 製造業   | 0.0            | ▲ 10.0        | 10.0           | ▲ 10.0        | 10.0           | ▲ 30.0        |
| 建設業   | 0.0            | 22.2          | ▲ 22.2         | 11.1          | ▲ 33.3         | ▲ 22.2        |
| サービス業 | 0.0            | 0.0           | 38.5           | 23.1          | ▲ 23.1         | ▲ 23.1        |
| 卸売業   | 33.3           | 0.0           | 66.7           | 0.0           | 66.7           | 0.0           |

|       | 該当期について        |               |                |               | 昨年の同期との比較      |               |
|-------|----------------|---------------|----------------|---------------|----------------|---------------|
|       | 採算（経常利益）水準     |               | 取引の問い合わせ       |               | 従業員            |               |
|       | 10～12 月期<br>動向 | 1～3 月期見<br>通し | 10～12 月期<br>動向 | 1～3 月期見<br>通し | 10～12 月期<br>動向 | 1～3 月期見<br>通し |
| 全 体   | 21.7           | 11.4          | ▲ 17.8         | ▲ 23.3        | 6.8            | 0.0           |
| 小売業   | ▲ 9.1          | ▲ 20.0        | ▲ 40.0         | ▲ 44.4        | ▲ 20.0         | ▲ 22.2        |
| 製造業   | 40.0           | 30.0          | ▲ 20.0         | ▲ 20.0        | 20.0           | 10.0          |
| 建設業   | 22.2           | 37.5          | 11.1           | 12.5          | 25.0           | 12.5          |
| サービス業 | 15.4           | ▲ 7.7         | ▲ 23.1         | ▲ 30.8        | ▲ 7.7          | ▲ 7.7         |
| 卸売業   | 100.0          | 66.7          | 0.0            | 0.0           | 66.7           | 50.0          |

|       | 3 カ月前との比較      |               |                |               |                |               |
|-------|----------------|---------------|----------------|---------------|----------------|---------------|
|       | 資金繰り           |               | 長期借入れ難易度       |               | 短期借入れ難易度       |               |
|       | 10～12 月期<br>動向 | 1～3 月期見<br>通し | 10～12 月期<br>動向 | 1～3 月期見<br>通し | 10～12 月期<br>動向 | 1～3 月期見<br>通し |
| 全 体   | ▲ 4.7          | ▲ 10.0        | 2.9            | 0.0           | 2.9            | 2.9           |
| 小売業   | ▲ 9.1          | ▲ 20.0        | 0.0            | 0.0           | 0.0            | 0.0           |
| 製造業   | ▲ 11.1         | 12.5          | 0.0            | 0.0           | 0.0            | 0.0           |
| 建設業   | ▲ 11.1         | 11.1          | 0.0            | 0.0           | 0.0            | 0.0           |
| サービス業 | 0.0            | ▲ 36.4        | 0.0            | ▲ 10.0        | 0.0            | 0.0           |
| 卸売業   | 33.3           | 0.0           | 50.0           | 50.0          | 50.0           | 0.0           |

# 過去からの動向

